

★★

**通常例会** **ホテル・プエナビスタ**  
**司会** **百瀬敏男会場監督委員**  
**点鐘 12:30** **小林正樹会長**  
**ロータリーソング「四つのテスト」斉唱**  
**会長挨拶** **小林会長**

最近、心に響く言葉がありました。夏の甲子園で東北勢初の優勝を果たした、仙台育英高校の須江航監督の優勝スピーチで「青春って凄く密」という言葉です。「今の高校

生は入学どころか中学校の卒業式もコロナ禍でちゃんとできなくて、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違う。青春って凄く密なので、でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて、活動してもどこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で、でも本当にあきらめないでやってくれたこと…」と続きます。この社会で、そしてロータリーも同じですが「集まること」「人と触れ合うこと」を避けなければならない時代が来るとは誰も予想していなかったのではないのでしょうか。

この言葉は奇しくも「ロータリーの友」今月号に掲載されています、建築家隈研吾さんの国際ロータリー2740 地区記念講演に通じるころがあると私は感じました。そのテーマは「振り返り点からのライフスタイル」で「集中から分散へ」という書き出しです。集中から分散へ、都市から自然へという形で、一步一步、下らなければならない。そしてこの振り返り点が日本開催のオリンピックに重なり、コンクリートでなく木の国立競技場設計に繋がったということです。

「ロータリーの友」ではこれ以降も隈研吾氏の一流建築家としてのお話が続いていますが、以前確か飯嶋会員が国立競技場の計画プランについて例会でお話いただいたことがあると思います。そのお話を思い出したり、ロータリーの友の記事を読みながら、隈研吾氏が考えた国立競技場、そしてこれからの日本の新たな進路をぜひ見て、感じてみたいと思いました。

**幹事報告** **小笠原幹事**

1. 来週9月16日の例会は、プエナビスタにて通常例会「会員卓話」です。また岡崎東ロータリークラブよりビジター来訪の予定です。

2. 例会変更については、引き続き感染予防の観点から現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。ご了承ください。

**出席委員会報告** **手島委員**

本 日9月9日 欠席1名 出席率約96.6%

**ニコニコBOX報告** **眞峯委員**

・会員卓話をさせていただきます。皆様興味のない話かと思いますがよろしくお願ひ致します。村山君

・会員卓話をします。百瀬敏男君

〔何となく〕眞峯君、手島君

〔写真掲載〕小笠原君、百瀬敏男君、佐々木君、福田君、越場君、舘島君、飯嶋君、北澤君、靱山君、小林正樹君、永田君、高波君、

☆☆☆ **本日のプログラム** ☆☆☆**司会** **靱山プログラム委員長****【会員卓話】百瀬敏男会員**  
**「昔の話をしよう」**

松本東ロータリークラブは、1984年(昭和59年)に設立されました。同年4月20日に創立総会を浅間のウエストンホテルで、10月14日に国際ロータリー加盟認証状伝達式を浅間の松本文化会館で開きました。先週、クラブ事務局で設立当時の資料を見る機会がありました。その時の写真があり、38年前の皆さんの若々しい顔。懐かしく思い出しました。創立メンバー30人の会員平均年齢はなんと49歳でした。私もその1人でしたが、戦争後生まれは当時35歳の私だけで、場違いなところに入ってしまったというのが素直な感想でした。東京から松本へ戻ってきてから6年後のことです。私の入会のきっかけは税理士の先輩である神澤伯郎クラブ特別代表からの「昼飯を食べに来ないか」でした。当時の私は、昼間は公認会計士の監査、夜は税理士の税務の仕事と、ロータリーへの出席が思うようにできていない不真面目なロータリアンでした。

例会場は、設立1984年(昭和59年)から1992年(平成4年)までの8年間は、レストラン松本館3階ホールで、それ以後は現在のホテルプエナビスタです。

当クラブは2002年度に地区ガバナーに三村会員を送り出しております。また創立4年目の1988年(昭和63年)5月に、当時の永澤会長の下、美ヶ原温泉ホ



テルで地区協議会をホストしています。元気がありました。やる気十分です。地区大会は、当時地区年次大会と称していましたが、創立 15 年目の 1999 年 10 月に当時の小川会長の下、ホテルブエナビスタと長野県松本文化会館で開催しました。

留学生による日本語スピーチコンテストの第 1 回は 1991 年 2 月に松本中央公民館にて開催しました。1993 年のスピコンのテーマは「もし私が市長なら」というユニークなものでした。

私は 2008 年にクラブ会長、2010 年にガバナー補佐に順番で就任しました。クラブ会長時代には、クラブ創立 25 周年記念行事を 2009 年に実施しました。

私の思い出に残る米山奨学生は、名前をディン・チャー・タン・ガーと言います。皆さん覚えていますか？2012 年から 2014 年まで、私がカウンセラーでした。当時 22 歳で信州大学経済学部に通い、行動経済学という難しい勉強をしていました。2015 年 9 月に、彼女からベトナム人との結婚式の招待を受け、ベトナム ダナン近郊の村へ 1 人で行きました。日本人を見たこともない村です。結婚式ではほろ酔い加減のころ、スピー



チが回ってきて、片言のベトナム語で「私は日本から来たモモセという者です。ベトナムが大好きです。」とやったところ、やんやの喝采、大うけで皆からビールを次々と注がれて困った思い出があります。

現在、彼女は川口市に在住で、男の子が 1 人います。今でもお互いの誕生日にはメール交換をしています。ロータリーを通して知り合ってから 10 年もの長い間、付き合いができることは素晴らしいことです。皆さんも積極的に米山奨学生のカウンセラーを引き受けて、ロータリー活動を楽しんでみてはいかがでしょうか。

**【会員卓話】村山智計会員**



仕事に関連のある金属について解説したいと思います。現在、金属はありとあらゆるものに使用されていますが、どんな意図で金属が選定されているか、例えばステンレスは錆びないから水回りに向けて

いるなど漠然と理解されているとは思いますが。

ではなぜ、ステンレスは錆びないのでしょうか？まず、金属の分類は大きく分けて 2 種類となります。鉄鋼と非鉄金属、わかりやすく言うと鉄かそれ以外かとなりますが、理由としては金属総量における鉄の量が圧倒的に多いことにあるようです。代表的な金属の種類・特徴を簡単に説明したいと思います。

鉄の長所としては耐久性に優れ加工がしやすい、短所としては錆びに弱いです。鉄は塗装をしていない所に水がかかるとその日のうちに錆が発生します。

次にアルミは軽くて熱伝導率が高いです。やかん等に使われるのもこのためです。短所は柔らかいためキズやへこみが付きやすく、そのため表面に電気で膜を付けますが費用が材料代をはるかに超えてしまいます。

銅の長所は電気を通しやすい事で、目にする機会が多いのでご存じかと思えます。短所は変色しやすいという事です。お寺の屋根等に貼られますが、完成後すぐに輝きがなくなり緑青が発生してしまいます。

チタンは外部からの刺激に強く、耐食性に優れています。短所は高価で加工しづらいという事で、かなり固いため切断や仕上げ作業もしづらいです。必要な性能に応じて金属を選定しますが、一番重要なのは価格で平均的な材料のキロ単価の中では、チタンはずば抜けて高いです。航空業界や医療業界を除く日常生活ではゴルフやバイクなど際限なくお金を使ってもらえる趣味の世界にしか浸透しておりません。

ステンレスの長所は錆びにくく高度も高く、短所は細かな傷がつきやすいです。鉄と違い塗装等をせずそのものを研磨するので傷が目立ちやすいためです。そもそもステンレススチールとは名前の通り英語で錆（ステン）ない（レス）鉄鋼という意味で、100 年ほど前に開発された「合金」になります。主たる成分としては、鉄 (Fe) にクロム (Cr) やニッケル (Ni) を混ぜて作られております。ステンレスといっても JIS 規格としては 75 種類にもあり含有物の種類や配合によって細かく分類されています。身近な台所の中でも換気フード、流し、包丁すべて種類の違うステンレスが使用されております。

本日は、身近な金属 ステンレスの特徴を紹介させて頂きました。錆びにくく、丈夫な特性を活かし、身の回りのものから工業製品まで、幅広く用いられているステンレスですが、実は、100%リサイクル可能な素材です。使用済みのステンレス製品も再利用できることから SDGs な金属ともいえるのではないのでしょうか？ご清聴ありがとうございました。

**【点鐘 13 : 30】**

**小林会長**